

令和 5 年度

岡谷市教育委員会
点検・評価報告書

令和 6 年 1 0 月

岡谷市教育委員会

【はじめに】

この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条に基づき、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検、評価の結果を報告するため、令和5年度の主要な施策の成果を説明する書類として市議会に提出した「行政報告書」並びに、第5次岡谷市総合計画に掲げる教育委員会所管の施策に係る成果指標（KPI）の進捗状況をまとめた「施策管理シート」を基に調製したものです。

令和6年10月

岡谷市教育委員会

【目次】

第1	【教育総務課】	1
第2	【生涯学習課】	13
第3	【スポーツ振興課】	30
第4	【各施策の評価】	34

【参 考】

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

○地方自治法

（決算）

第二百三十三条

5 普通地方公共団体の長は、第三項の規定により決算を議会の認定に付するに当たっては、当該決算に係る会計年度における主要な施策の成果を説明する書類その他政令で定める書類を併せて提出しなければならない。

第 1 【教育総務課】

1 概説

教育総務課では、岡谷市教育大綱の教育理念の下、学校における子どもたちの基礎的学力を保障し、個性の伸長や社会性の育成をはじめとした、調和ある心身の成長を保障するため、学校教育を中心として各種事業を推進した。

教育委員会全般に関する事項では、市長部局との連携により岡谷市総合教育会議を開催し、「第 3 期岡谷市教育大綱」を策定したほか、第 3 期岡谷市教育大綱の基本方針に掲げる重点項目を着実に実現するため、学校教育分野の個別計画として、「岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン後期 5 か年計画」を策定した。

人事関係では、健康上の理由により、岩本博行教育長が令和 5 年 5 月 31 日をもって退任され、6 月 1 日付で新たに宮坂享教育長が就任された。また、高木千奈美教育委員が令和 5 年 11 月 30 日の任期をもって退任し、12 月 1 日付で新たに轟美緒教育委員が就任された。

新型コロナウイルス感染症については、5 月 8 日から法律上の位置づけが引き下げられたことから、アフターコロナ期を迎えた、活気ある学校運営に努めた。

主要事業では、学びの創生・連携支援室の主幹指導主事及び学力向上アドバイザーを中心に各校の巡回訪問等を行い、豊かな学びや幼保小中の連携を推進した。

教員の働き方改革に関しては、教員本来の時間を確保できるよう、休日部活動の地域移行に向け、関係団体による検討組織を立ち上げたほか、部活動指導員やスクール・サポート・スタッフの配置等を通じて、事務負担の軽減を図った。

施設整備では、学校トイレ洋式化改修工事を岡谷北部中学校で実施したほか、障がいのあるなしに関わらず、児童が安心して就学できるよう岡谷田中小学校にエレベーター及び身障者対応多目的トイレを整備した。

放課後子ども健全育成事業では、放課後時間の児童を受け入れる学童クラブの運営のほか、地域住民の参画による放課後居場所づくり事業や中学生の学習習慣の形成等を目的とした、岡谷子ども未来塾を実施した。

子ども総合相談センターでは、様々な悩みを抱える児童生徒や家庭への相談支援を行ったほか、中間教室等を活用し、長期欠席傾向にある児童生徒への学習支援等を行った。

2 実績総括

主要な事務事業	内 容
教育委員会運営事務	教育委員会会議の運営及び総合教育会議に関わる事項について、協議・調整を行った。 1 教育委員会会議 ・定例教育委員会 12回開催 ・教育委員協議会 6回開催 2 総合教育会議 第3期岡谷市教育大綱の策定に関すること、また、岡谷市川岸学園整備基本計画の策定など、教育行政に関する事項について、協議・調整を行った。 ・開催期日：令和6年2月6日（火） ・構成員：市長、教育委員会 計7人 (4,827,890円)
事務局総務事務	事務局全般に亘る事務及び人事に関わる業務等を執行したほか、教員の働き方改革推進に向けた事業等を実施した。 1 地域に開かれた学校づくり事業 ・学校評議員 11小中学校 65人 委嘱 2 教員働き方改革推進事業 3,651,964円 「岡谷市学校における働き方改革推進のための基本方針」に基づき、多忙な教員が本来の授業づくりや児童生徒の指導に専念できる環境を整えるため、教員の働き方改革を推進した。 ・小中学校への留守番電話、出退勤システムの運用 全11校 ・長期休業中の完全閉庁日の設定 ・スクール・サポート・スタッフの配置 - 市費配置校 湊小、岡谷西部中、岡谷南部中 ・学校家庭通信アプリ「すぐーる」の運用 3 部活動地域移行推進事業 2,665,525円 休日の部活動の地域移行に向け、関係団体による検討会議のほか、部活動指導員の配置、地域移行に係るアンケート調査を行った。 ・中学校への部活動指導員の配置 10名 ・中学校部活動地域移行検討委員会の開催 1回 (6,535,753円)

主要な事務事業	内 容
教育施策事業	教育施策の推進に関わる各種事業を実施した。 1 チーム岡谷による学びの創生・連携推進事業 ・学びの創生・連携推進室の主幹指導主事及び学力向上アドバイザーを中心に、各校を訪問し、教員の授業改善に向けた指導や助言を行った。 ・巡回指導等 79回 ・学力向上を図るため外部講師による教員研修等を実施した。 ・4月に実施した「全国学力・学習状況調査」の分析を通じて授業改善策を検討し、各校へ指導助言を行った。 2 生徒指導支援 問題行動等に的確に対応し、児童生徒の健全な育成を図るため、生徒指導推進委員会を開催した。年5回開催 ・生徒指導の推進と小中、高校間等の情報交換 ・長期休業中の生徒指導、あいさつ運動の推進 3 教職員研修の充実 教職員の資質向上を図るため、校長会と共催して研修会等を実施したほか、学校訪問を通じて学校経営に関する助言等を行った。 ・5月 新任学校教職員研修会、7月 教職員研修会（悉皆研修） 4 平和体験研修事業 平和や人権について考え、体験する機会として、4中学校2年生代表を広島市へ派遣した。平和記念式典や被爆体験講話研修、とうろう流しに参加するなど、平和への思いを深めた。 ・8月5日～8月7日 生徒20名 教員等9名 5 岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン後期計画策定事業 岡谷市教育大綱の基本方針に掲げる重点項目を着実に実現するため、学校教育分野の個別計画として、「岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン後期5か年計画」を策定した。 ・定例教育委員会 6回 (2,850,287円)

主要な事務事業	内 容
児童生徒の安全対策事業	1 学校安全対策の推進 (1) 学校での安全確保の取り組み 災害や不審者等に対応するため、各校が危機管理マニュアルを見直したほか、学校施設・設備の安全点検や避難訓練等を実施した。 (2) 地域との連携 各校が通学路の危険箇所を点検し、「子どもを守る地域安全指導マップ」を作成したほか、警察の「安心の家」との連携、地域ボランティアによる登下校時の見守り、パトロール活動等の取り組みを進めた。 (3) 通学路の交通安全対策 第4次「岡谷市通学路交通安全プログラム」の2年目として、計画期間中に安全対策を予定した市道の通学路45箇所のうち、令和5年度は14箇所の安全対策を実施した。(土木課による対応) <実施箇所数> 川岸小、小井川小、湊小、上の原小 各2箇所、 岡谷田中小1箇所、長地小5箇所 2 ふれあいたいむの推進 登下校時の子どもたちの見守り活動等を啓発する「ふれあいたいむ推進旬間」を実施し、見守り隊等の激励を行った。 ・推進旬間 春季： 5月22日(月)～ 5月31日(水) 秋季：10月18日(水)～10月27日(金)
子ども総合相談センター事業	児童生徒に関わるいじめ対策や不登校対策、就学支援など、小中学校期の子どものもと家庭を中心に総合的な相談し援を行った。 1 子ども総合相談センターの運営 (1) 相談業務等 ・子育て・子育てに関する総合的な相談・支援を行った。 ・センター長、子ども教育支援相談員等、計10名体制 ・相談実人数655人 相談延べ人数1,893人 ・庁内、関係機関とのケース会議187回 (2) フレンドリー教室・中学校中間教室の運営 ・通室児童生徒数 フレンドリー教室2人、中間教室29人 ・親のまなざしの会(不登校を考える親の会)(年10回開催) (3) カウンセリング等の充実 ・県費のスクールカウンセラー3人の市費兼務及び臨床心理士1人を「専門カウンセラー」として配置した。 ・教育相談室で専門カウンセラーによる教育相談を実施した。(相談員1名、月2回実施、相談延べ件数98件)

主要な事務事業	内 容
子ども総合相談センター事業	・心の教室相談員を4中学校に各1名配置し、生徒の悩み相談等に対応したほか、校区内の小学校に出向き、児童や保護者の相談支援を行った。 ・県費スクールソーシャルワーカー2人を市費兼務とし、継続的な長期欠席や学校だけでは対応困難な事例への支援等を図った。 2 特別支援教育推進事業 (1) 特別支援学級支援 ・専門カウンセラーによる専門性の高い発達検査の実施と、保護者や関係者への説明及び助言を行った。 ・特別支援教育支援員34名を小中学校へ配置した。 (2) 就学支援委員会 ・特別な支援を必要とする園児、児童生徒の適正な就学を進めるため、岡谷市就学支援委員会を開催した。 年6回開催 判断件数80件 ・通級による指導が必要な児童生徒について、小委員会を開催し丁寧に審議した。年4回開催 判断件数22件 (3) 特別支援教育コーディネーター等連絡会（年5回開催） 3 子ども教育支援チーム会議 行政担当者や校長会と連携して、「長期欠席」、「いじめ・人権」の2部会に分かれて協議を行った。（全体会の開催 計4回） 「岡谷市いじめ問題対策連絡協議会」との合同会議を2回開催し、地域の関係団体、保護者代表、有識者も参画して実施した。 4 いじめ防止対策の推進 (1) いじめ防止対策推進委員会 ・いじめの防止等の対策の向上に努めた。（年5回開催） ・小中学生による「いじめ根絶子ども会議」の開催 7月25日（火）参加児童生徒数80人（高校生含む） (2) 岡谷市いじめ問題対策連絡協議会 条例に基づく協議会として、年2回開催し、関係機関や団体相互の調整、協議等を行った。任期1年、年2回開催 (3) 岡谷市いじめ問題対策調査委員会 重大事案の発生等に備え、条例に基づく「岡谷市いじめ問題対策調査委員会」を開催し、いじめの状況把握等を行った。 任期2年、年1回開催

主要な事務事業	内 容
子ども総合相談センター事業	5 子どもの自立支援委員会 すべての小・中学校でソーシャルスキルトレーニング(SST)に取り組み、人間関係力や自己肯定感の高揚に努めるとともに、長期欠席児童生徒への対策の充実を図るため、子どもの自立支援委員会を開催した。年5回開催 ・SSTの実施、研修会の開催 ・Q-U、アセスの実施 ・長期欠席児童生徒への対応事例研究 6 聞いて！気づいて！わたしのサイン事業 岡谷市自殺対策計画に基づき、小学4年生、中学1年生を対象に「SOSの出し方に関する教育」として、悩みを打ち明けることの大切さを学ぶ授業を実施したほか、学校職員を対象とする研修会を実施した。 7 おかや絹結プログラムの推進 入学時の環境変化に適応できない小1プロブレムの解消、改善を図るため、おかや絹結プログラム推進委員会を開催し、各園校において、幼保小接続期におけるアプローチ&スタートカリキュラム「おかや絹結プログラム」を実践した。 (59,769,744 円)
活力ある学校づくり推進事業	魅力と活力ある学校づくりの推進に向け、各種事業を実施した。 1 岡谷市スタンダードカリキュラムの推進 地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して、岡谷の「ひと・もの・こと・こころ」に学び郷土を愛する心を育み、ふるさと回帰の教育を推進した。 1,927,688 円 2 小学生夏休みわくわくサマースクール 夏休み中の学習支援活動として、教員による補習の時間、市主催による小学3年生から6年生を対象とした「ものづくり体験プログラム」、小学5年生対象の「岡谷子ども未来塾」の取り組みを一体化した「おかや小学生夏休みわくわくサマースクール」を実施した。 3 魅力ある学校づくり交付金 魅力と活力ある学校づくりを推進するため、小中学校がそれぞれの特色を活かして取り組む総合的な学習の時間の活動に対し、交付金を交付した。 2,815,000 円 (4,742,688円)

主要な事務事業	内 容
教員住宅管理事業	間下教員住宅の維持管理、教職員等への貸付を行った。 1 管理戸数 2棟32戸 2 入居者数 17名 (単身用15名、世帯用2名) 入居率53.1% 3 施設修繕等 23件 (1,982,132円)
学校管理運営事業	小中学校の運営に必要な学校配当予算の令達、執行管理及び給食調理員等市費職員の配置、施設維持に必要な経費等を執行した。 1 小学校の主な修繕工事(50万円以上) ・神明小学校高学年プール排水桟修繕工事 775,500円 ・小井川小学校1階南ロドア取替修繕工事 654,005円 2 中学校の主な修繕工事(50万円以上) ・岡谷北部中学校トイレタイル修繕工事 783,200円 ・岡谷東部中学校第二理科室建具入替修繕工事 638,000円 3 小中学校感染症対策支援事業(学校配当予算の追加) コロナ禍における学習保障及び感染症対策のために必要な物品等の購入のため、国補助金を活用して学校配当予算を追加した。 13,032,209円 (小学校 154,785,977円) (中学校 87,011,838円) 小中学校において学習指導要領に基づくカリキュラムを実践し、学校図書館の運営、英語教育や情報教育の充実等、学校教育を推進するため、各種事業を実施した。 1 学校図書館活用推進事業 児童生徒の読書活動の充実を図り、「豊かな心」と「自ら学ぶ力」の育成を図るため、読書・学習・情報センターとして機能する学校図書館づくりを市立岡谷図書館と連携して推進した。 (1) 学校図書館司書の配置 小中学校全11校に学校図書館司書を配置し、司書教諭等をサポートするとともに、学校図書館の環境づくり及び蔵書の充実を行った。 2 外国語授業支援事業 小中学校の外国語指導の補助のため、令和5年度からALT(外国語指導助手)を5名から7名に増員し、支援の充実を図った。 小学校 22,108,800円 中学校 12,633,600円

主要な事務事業	内 容
学校管理運営事業	3 保健体育科指導事業 地域伝統のスポーツ文化であるスケートを小学校の授業に取り入れ、児童の健康増進、体力向上に努めた。 【利用者】屋内リンク 596人 屋外リンク 2,154人 合計数 2,750人 4,534,874円 4 情報教育推進事業 国のGIGAスクール構想に基づき、小中学校に配備した1人1台端末を活用し、児童生徒の個別最適化された学びの提供に努めた。 (1) GIGA運営支援業務 児童生徒のGIGA端末の利活用が滞りなく行われるようにGIGAスクールサポーターを配置し支援体制を整えた。 小学校 1,856,400円 中学校 1,060,800円 (2) 情報教育の推進 教職員等に対して、情報教育指導員による情報機器の操作支援、教職員向け研修、授業サポート等を行い、情報教育を推進した。 (3) 情報教育委員会（年2回） 各校の担当教員で構成する情報教育委員会を中心に、児童生徒及び教職員の情報活用能力を高めるための研修等を実施した。 また、情報モラル教育について、実践発表やセキュリティ・モラル対策についての講習会等を実施した。 5 学校・家庭双方向通信アプリ導入 家庭との連絡手段のデジタル化を進め、迅速かつ的確に情報のやりとりができる通信アプリ「すぐる」を運用した。 小学校 676,200円 中学校 386,400円 (小学校 144,654,254円) (中学校 81,659,650円)
健康管理事業	児童生徒および教職員の健康の保持増進を図るため、小中学校に学校医を配置し、健康管理に努めた。 (小学校 15,535,422円) (中学校 9,349,250円)

主要な事務事業	内 容
学校給食事業	児童生徒が安全で安心な給食の提供を行うため、学校調理員の配置ほか、給食室の設備改修、備品購入等に必要な経費等を執行した。 1 小学校の主な購入備品（10万円以上） ・湊小学校 冷凍冷蔵庫1台 479,600 円 ・小井川小学校 食器洗浄機1台 2,530,000 円 2 食材高騰に伴う学校給食費の支援 学校給食の食材価格の高騰を受け、昨年度に引き続き値上がり分の食材費の公費負担を継続し、支援を行った。12月以降の食材価格上昇により、公費負担を追加した。 小学校 9,380,580 円 中学校 7,965,350 円 (小学校 16,989,125 円) (中学校 10,396,871 円)
小中学校整備事業	児童生徒が安全で快適に学べる学校づくりに向け、小中学校の施設整備を推進した。 1 小学校の主な施設整備 ・岡谷田中小学校バリアフリー改修工事（令和4年度繰越事業） 3,900,000 円 ・小井川小学校昇降口屋根等防水補修工事 6,820,000 円 ・上の原小学校昇降口前舗装等改修工事の前倒しに伴う補正予算を行い、令和6年度に全額（3,600千円）を繰り越した。 2 中学校の主な施設整備 ・岡谷北部中学校トイレ洋式化改修工事（令和4年度繰越事業） 25,300,000 円 ・岡谷南部中学校体育館屋根等補修工事の前倒しに伴う補正予算を行い、令和6年度に全額（2,100千円）を繰り越した。 ・令和6年度に予定した岡谷東部中学校トイレ洋式化改修工事に係る国補助金の前倒し採択に伴い、補正予算を行い、令和6年度に全額（16,000千円）を繰り越した。 (小学校 69,355,000 円) (中学校 25,300,000 円)

主要な事務事業	内 容																																																
就学援助費	要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し必要な就学援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。 また、特別支援学級に入級する児童生徒の保護者に対し、就学等に要する経費に対する奨励費を支給し経済的負担の軽減を図った。 【就学援助費】 小学校:17,105,793 円 中学校:17,125,349 円 計:34,231,142 円 【特別支援教育就学奨励費】 小学校: 3,261,728 円 中学校: 2,811,095 円 計: 6,072,823 円 (小学校 20,367,521 円) (中学校 19,936,444 円)																																																
放課後子どもの居場所づくり事業	市内全7小学校において、放課後時間に学校施設を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を提供した。運営に協力いただく地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を通じて、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 <table><tr><th rowspan="2">名称</th><th rowspan="2">実施回数</th><th colspan="3">延べ参加児童数</th></tr><tr><th>令和5年度</th><th>令和4年度</th><th>増減</th></tr><tr><td>とちっ子ひろば（川岸小）</td><td>17</td><td>927</td><td>702</td><td>225</td></tr><tr><td>神明っ子はばたきラボ（神明小）</td><td>15</td><td>864</td><td>1,125</td><td>△261</td></tr><tr><td>おいかわっこ（小井川小）</td><td>11</td><td>650</td><td>444</td><td>206</td></tr><tr><td>あやめ基地（岡谷田中小）</td><td>14</td><td>1,771</td><td>748</td><td>1,023</td></tr><tr><td>あそぼう日（湊小）</td><td>16</td><td>525</td><td>76</td><td>449</td></tr><tr><td>おさっちあ（長地小）</td><td>11</td><td>2,366</td><td>1,201</td><td>1,165</td></tr><tr><td>うえのはらっぱ（上の原小）</td><td>16</td><td>928</td><td>551</td><td>377</td></tr><tr><td>合計</td><td>100</td><td>8,031</td><td>4,847</td><td>3,184</td></tr></table> (4,289,310 円)	名称	実施回数	延べ参加児童数			令和5年度	令和4年度	増減	とちっ子ひろば（川岸小）	17	927	702	225	神明っ子はばたきラボ（神明小）	15	864	1,125	△261	おいかわっこ（小井川小）	11	650	444	206	あやめ基地（岡谷田中小）	14	1,771	748	1,023	あそぼう日（湊小）	16	525	76	449	おさっちあ（長地小）	11	2,366	1,201	1,165	うえのはらっぱ（上の原小）	16	928	551	377	合計	100	8,031	4,847	3,184
名称	実施回数			延べ参加児童数																																													
		令和5年度	令和4年度	増減																																													
とちっ子ひろば（川岸小）	17	927	702	225																																													
神明っ子はばたきラボ（神明小）	15	864	1,125	△261																																													
おいかわっこ（小井川小）	11	650	444	206																																													
あやめ基地（岡谷田中小）	14	1,771	748	1,023																																													
あそぼう日（湊小）	16	525	76	449																																													
おさっちあ（長地小）	11	2,366	1,201	1,165																																													
うえのはらっぱ（上の原小）	16	928	551	377																																													
合計	100	8,031	4,847	3,184																																													

主要な事務事業	内 容																																																				
学童クラブ管理運営事業	保護者の就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後時間等の適切な遊びと生活の場として、学童クラブを開設した。 1 開設校 小学校7校13クラブ（障がい児学童ひかりクラブ含む） 2 開設日 学校登校日、学校休業日、土曜日は岡谷田中小学校に集約して開設 3 ボランティア参画 ・夏休み読み聞かせボランティア 期間 7月24日（月）～8月21日（月） 受入 11学童クラブ 延べ133人、127回 ・春休み読み聞かせボランティア 期間 3月18日（月）～29日（金） 受入 13学童クラブ 延べ82人、74回 ・高校生学童クラブ運営ボランティア 受入 3学童クラブ 7人、5回 4 中学生による職場体験「学童WORKWORK体験事業」 期間 7月27日（木）～8月4日（金） 受入 25人（延べ時間119時間） (61,752,756円)																																																				
岡谷子ども未来塾事業	市内中学校において、苦手科目の解消や学習の習慣付けができるよう、教員OB等が講師となり、中学2年生を対象に英語・数学の学習支援ソフトによる学習や自主学習への学習支援を行った。 <table><tr><th rowspan="3">学校名</th><th colspan="2">実施回数</th><th colspan="4">延べ参加生徒数</th></tr><tr><th rowspan="2">英語</th><th rowspan="2">数学</th><th colspan="2">英語</th><th colspan="2">数学</th></tr><tr><th>5年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>4年度</th></tr><tr><td>岡谷西部中</td><td>5</td><td>7</td><td>5</td><td>10</td><td>17</td><td>5</td></tr><tr><td>岡谷北部中</td><td>7</td><td>7</td><td>41</td><td>28</td><td>43</td><td>29</td></tr><tr><td>岡谷南部中</td><td>7</td><td>7</td><td>47</td><td>49</td><td>59</td><td>54</td></tr><tr><td>岡谷東部中</td><td>7</td><td>7</td><td>65</td><td>89</td><td>54</td><td>97</td></tr><tr><td>合計</td><td>26</td><td>28</td><td>158</td><td>176</td><td>173</td><td>185</td></tr></table> (内、英数合同：8回) 小学生夏休みわくわくサマースクールの中で、小学5年生を対象に「岡谷子ども未来塾5年版」を実施し、延べ81名に対し、算数に関わる学習支援を行った。（各校2回実施） (481,013円)	学校名	実施回数		延べ参加生徒数				英語	数学	英語		数学		5年度	4年度	5年度	4年度	岡谷西部中	5	7	5	10	17	5	岡谷北部中	7	7	41	28	43	29	岡谷南部中	7	7	47	49	59	54	岡谷東部中	7	7	65	89	54	97	合計	26	28	158	176	173	185
学校名	実施回数		延べ参加生徒数																																																		
	英語		数学	英語		数学																																															
		5年度		4年度	5年度	4年度																																															
岡谷西部中	5	7	5	10	17	5																																															
岡谷北部中	7	7	41	28	43	29																																															
岡谷南部中	7	7	47	49	59	54																																															
岡谷東部中	7	7	65	89	54	97																																															
合計	26	28	158	176	173	185																																															

主要な事務事業	内 容
岡谷市育英基金奨学金事業	高校、大学等への進学者に対し、選考委員会による選考の上、岡谷市育英基金による奨学金貸付者を決定し、対象者への貸付及び償還事務等を行った。 ・本年度貸付者 37人（うち新規貸付者7人） （新規貸付者内訳 大学 6人、短期大学1名） ・当年度貸付額 29,682,000 円 ・償還免除額 4,314,200 円
新型コロナウイルス感染症対策	1 感染症対策・子どもたちの学習保障に対する取組について、国の補助金を活用して学校配当予算を追加した。 〔国基準配当額〕 900 千円：小井川小、湊小、上の原小、岡谷西部中、岡谷南部中 1,350 千円：川岸小、神明小、岡谷田中小、岡谷北部中、岡谷東部中 1,800 千円：長地小 13,032,209 円 2 学童クラブを安全に運営するため、感染症対策に必要な消毒液等の衛生用品を購入した。 308,493 円

第2【生涯学習課】

1 概説

生涯学習課では、岡谷市学びの紡ぎ応援プラン（第6次岡谷市生涯学習推進計画）に基づき、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、こころ』の資源を活用しながら、生涯学習活動センター、公民館（湊、川岸、長地）、美術考古館、図書館において生涯学習の推進を図るとともに、青少年健全育成及び文化財保護に関する諸事業を実施した。

生涯学習活動センター及び3公民館では、「人生100年時代」を迎えるなかで「じっくり学習 岡谷学」をはじめとする各種講座を実施した。

美術考古館では、移転開館10周年を記念し、神田さおり展及び天王垣外遺跡の勾玉・管玉展のほか、多くの企画展やワークショップを開催した。

図書館では、子どもの読書習慣の定着を図るため、第4次岡谷市子ども読書活動推進計画を策定した。また、施設等の整備としてレファレンスコーナーエアコン改修工事及び図書館玄関横側溝改修工事を実施した。

文化財保護事業では、旧渡辺家住宅茅葺屋根修繕工事にあたり、設計委託を実施し、茅確保に努めた。遺跡緊急発掘事業では、遺跡内での個人住宅建設等小規模開発事業に伴う試掘及び発掘調査を行い、埋蔵文化財の記録保存を実施した。また、本年度から市史編さん準備室を設置し、新たな岡谷市史編さんの事業化に向けて研究を進めた。

新型コロナウイルス感染症への対応としては、令和5年5月に感染症法上の位置付けが5類に引き下げられたことに伴い、施設の利用制限を解除し、パーティションの撤去を行うなど、コロナ禍以前の利用形態へと戻した。

2 実績総括

主要な事務事業	内 容																
社会教育振興事業	1 社会教育委員の会議 社会教育関連事業について、視察や研修などの研究活動をするなかで協議、検討また意見集約を行い、教育委員会へ提言を行った。 (1) 教育委員会からの諮問 無 (2) 教育委員会へ活動報告 「成長樹（期）子育て実践ポイントの活用について」 ・PR用コマーシャル及びポスターの政策 (3) 会議等 ・全体会議 8回 (4) 研究活動 長野県社会教育研究大会、諏訪・上伊那地区社会教育委員連絡協議会合同研修会等への参加 2 郷土学習館活動支援 郷土の先人に学び、地域から生涯学習活動を発信している特定非営利活動法人郷土学習館運営委員会の活動について助成・支援を行った。 郷土学習館活動支援事業補助金 1,800,000円 (2,160,637円)																
二十歳を祝う会 開催事業	岡谷市で心身を育んだ男女青年が、人生の節目として二十歳を迎えたことを祝うため、1月の第1日曜日に開催した。 ・日 時 令和6年1月7日 午後2時 ・会 場 岡谷市文化会館（カノラホール） ・対象者 平成15年4月2日から平成16年4月1日までの出生者で市内に在住する者及び市内に親等が在住する者 <table><tr><td>区 分</td><td>令和5年度</td><td>令和4年度</td><td>増 減</td></tr><tr><td>対象人数</td><td>472人</td><td>570人</td><td>△98人</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>321人</td><td>376人</td><td>△55人</td></tr><tr><td>参 加 率</td><td>68.0%</td><td>66.0%</td><td>2.0%</td></tr></table> (1,028,231円)	区 分	令和5年度	令和4年度	増 減	対象人数	472人	570人	△98人	参加人数	321人	376人	△55人	参 加 率	68.0%	66.0%	2.0%
区 分	令和5年度	令和4年度	増 減														
対象人数	472人	570人	△98人														
参加人数	321人	376人	△55人														
参 加 率	68.0%	66.0%	2.0%														
生涯学習推進事業	1 「成長樹（期）子育て実践ポイント」活用事業 おかや子育て憲章具現化の取り組みとして、子育てのポイントを年齢期毎にまとめたパンフレット「成長樹（期）子育て実践ポイント」を、母子手帳交付時や子ども課「こんにちは赤ちゃん事業」の訪問時等に配布した。																

主要な事務事業	内 容
生涯学習推進事業	2 岡谷市職員出前講座（市民と歩むまちづくり講座）開催事業 市民の生涯学習活動を推進するため、職員が地域へ講師として出向き、行政の仕組みや各課の業務内容等について説明した。 ・メニュー 8部門、91講座 ・派遣件数 47件 ・参加延人数 1,602人 3 学びのおかやサポート事業 地域の教育力を学校教育、社会教育、社会体育の場で活用するため、ボランティア保険への加入費用を公費負担し、広くボランティア活動への参画を進めた。 ・加入者数 254人 4 国民のデジタルリテラシー向上事業 文部科学省の情報通信技術講習事業費補助金を利用して、カルチャーセンターと3公民館でIT基礎講座を実施した。 ・「ゼロから始めるスマホ講座」 10講座 20回 ・「SNS向け写真講座」 2講座 8回 (182,914円)
人権教育推進事業	「岡谷市人権に関する基本方針」に基づき、市民一人ひとりがかけがえない存在として尊重される社会の実現に向けて、各種人権教育講座を実施した。 1 輝く子育て支援学級 2回（カルチャーセンター、長地公民館） 2 いちい学級 4回（カルチャーセンター、湊公民館、川岸公民館、長地公民館） 3 家庭教育学級における人権講座 5回（長地保育園、夏明保育園、つるみね保育園、小井川小学校、岡谷田中小学校） 4 子育て関連団体 放課後子どもの居場所づくりスタッフ研修会 1回 (84,241円)
公民館総務事務	公民館の総務的経費である運営協議会負担金 1 長野県公民館運営協議会負担金 69,900円 人口 46,630人（令和4年10月1日） 人口約46,600人×1.5円 2 諏訪地方公民館連絡協議会負担金 28,300円 人口 46,630人（令和4年10月1日） 人口約46,600人×0.5+均等割5,000円 (98,200円)

主要な事務事業	内 容
湊公民館管理事業	乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である湊公民館の適正な維持、管理を行った。 1 湊公民館宿日直委託業務 474,596円 2 新型コロナウイルス感染症対応（５月まで、以降は定期的な対応） 感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 21,959円 3 主な修繕等 ・玄関照明器具交換修理 61,600円 ・２階講堂雨漏り修繕 372,900円 (2,086,084円)
湊公民館運営事業	生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。 1 輝く子育て支援学級 16回 参加延人数 153人 2 保育園家庭教育学級 ・みなと保育園 1回 参加人数 55人 3 小学校家庭教育学級 ・湊小学校 1回 参加人数 130人 4 いちい学級 16回 参加延人数 168人 5 生活講座 ・「～スマホ活用力アップ～SNS向け写真講座」 4回 参加延人数 16人 ・「ゆったり太極拳講座」 5回 参加延人数 21人 ・「ゼロから始めるスマホ講座」 2回 参加延人数 19人 ・「きのこ（シイタケ）の菌打ち体験講座」 1回 参加人数 10組11人 6 山っ湖学級 1回 参加人数 11人 7 学習グループ共催講座 ・「実用ペン字講座」 2回 参加延人数 12人 8 花岡・小坂公民館との共催講座 ・「ミニ門松づくり講座」 1回 参加人数 9組16人 9 読書活動推進事業 登録者数 540人 貸出冊数 2,320冊

主要な事務事業	内 容
湊公民館運営事業	1 0 学習団体育成支援 ・湊公民館学習グループ 1 3 グループ ・岡谷市 4 館（カルチャーセンター・湊・川岸・長地）合同文化祭 作品展 湊公民館からの参加 2 団体、3 講座 市民伝統音楽芸能祭 湊公民館からの参加 2 団体 ・湊公民館ロビー作品展 参加 2 団体 1 1 湊コミュニティスクール連携事業 ・公民館体験講座「陶芸講座～ハロウィンランタン作り～」 湊小学校 4 学年 1 9 人 引率教諭 1 人 作品展示（4 館合同作品展で展示） (6, 531, 880円)
川岸公民館管理事業	乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である川岸公民館の適正な維持、管理を行った。 1 川岸公民館宿日直委託業務 753, 651円 2 新型コロナウイルス感染症対応（5 月まで、以降は定期的な対応） 感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 29, 877円 3 主な修繕等 ・事務室、玄関、図書室照明器具交換修理 94, 600円 (2, 143, 400円)
川岸公民館運営事業	生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。 1 輝く子育て支援学級 1 6 回 参加延人数 1 5 4 人 2 保育園家庭教育学級 ・川岸保育園ほか 2 園 3 回 参加延人数 1 2 1 人 3 小学校家庭教育学級 ・川岸小学校 5 回 参加延人数 4 5 0 人 4 子ども学級 ・「夏休みこどもチャレンジ教室」 1 回 参加人数 2 0 人 5 いちい学級 1 6 回 参加延人数 4 2 5 人 6 生活講座 ・「ゼロから始めるスマホ講座」 2 回 参加延人数 1 8 人 ・「身体機能向上 健康運動」 3 回 参加延人数 5 7 人 ・「ゼロから始めるスマホ講座」 2 回目 2 回 参加延人数 1 9 人 7 読書活動推進事業 登録者数 7 5 9 人 貸出冊数 2, 7 9 5 冊

主要な事務事業	内 容
川岸公民館運営事業	8 学習団体育成支援 ・川岸公民館学習グループ 16グループ ・岡谷市4館（カルチャーセンター・湊・川岸・長地）合同文化祭 作品展 川岸公民館からの参加 3団体 市民伝統音楽芸能祭 川岸公民館からの参加 3団体 ・川岸公民館ロビー作品展 参加 1団体 1個人 (3,712,152円)
長地公民館管理事業	乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である長地公民館の適正な維持、管理を行った。 1 長地公民館宿日直委託業務 1,014,277円 2 新型コロナウイルス感染症対応（5月まで、以降は定期的な対応） ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 4,796円 3 主な修繕等 ・煙光電式スポット感知器取替 24,200円 4 長地公民館併設敷地購入 164,730円 (2,823,833円)
長地公民館運営事業	生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。 1 輝く子育て支援学級 16回 参加延人数 120人 2 保育園・認定こども園家庭教育学級 ・東堀こども園ほか2園 4回 参加延人数 254人 3 小学校家庭教育学級 ・上の原小学校ほか1校 2回 参加延人数 471人 4 子ども学級 ・「長地キッズ☆そろばん講座」 6回 参加延人数 45人 ・「寒天で作ろう！溶けないアイスキャンディー」 1回 参加人数 18人 ・「護身術セミナー」 2回 参加延人数 21人 ・「親子で体験！結晶の秘密と採集！」 1回 参加人数 35人 5 いちい学級 16回 参加延人数 568人 6 生活講座 ・「～スマホ活用力アップ～SNS向け写真講座」 4回 参加延人数 36人 ・「ゼロから始めるスマホ講座」 2回 参加延人数 19人 ・「ゼロから始めるスマホ講座」2回目 2回 参加延人数 20人

主要な事務事業	内 容
長地公民館運営事業	・「お菓子の家作り体験講座」 1回 参加人数 34人 7 読書活動推進事業 - 登録者数 793人 貸出数 2,413冊 8 学習団体育成支援 ・長地公民館学習グループ 31グループ ・岡谷市4館（カルチャーセンター・湊・川岸・長地）合同文化祭 - 作品展 長地公民館からの参加 4団体 - 市民伝統音楽芸能祭 長地公民館からの参加 2団体 ・長地公民館ロビー作品展 参加 4団体 (3,601,277円)
美術考古館管理事業	1 美術考古館の管理・運営及び収蔵作品等の適切な管理を行った。 2 移転開館10周年を記念し、考古展示図録を作成した。 3 オリジナルグッズとして「絵はがき」、「一筆箋」、「クリアファイル」などの販売を行うとともに「土偶バッチ」、「縄文クッキー」など外部作家の作品等の委託販売もあわせて行った。 4 美術考古館の市民ギャラリーや交流ひろば等の貸出を行った。 5 小口雀甫の作品他、美術作品の寄贈を計32点受けた。 6 文化の日に無料公開し53人の入館者があった。 (10,808,216円)
美術考古館学習事業	ワークショップなどを開催し、ものづくりの体験や芸術・文化等に触れる学習活動を推進した。 ・まゆの花を作ろう 参加人数 7人 ・土と炭で「縄文」を描いてみよう（2回） 参加延人数 17人 ・「石膏像」をデッサンしてみよう（3回） 参加延人数 29人 ・カルチャーセンター講座 ペーパークイリングを楽しもう 参加人数 6人 ・勾玉を作ろう 参加人数 11人 ・自分だけの香りのルームスプレーを作ろう 参加人数 6人 ・マーブル模様のうちわを作ろう（2回） 参加延人数 8人 ・テンペラ画を描いてみよう 参加人数 8人 ・偶然の模様を楽しむポーリングアートを作ろう 参加人数 10人 ・湊公民館講座 テクスチャーアート 参加人数 12人 ・クリームみtainなテキスチャーアートを作ろう 参加人数 5人 ・カルチャーセンター講座 勾玉ワークショップ 参加人数 3人 ・ワックスサシェを作ろう 参加人数 4人 ・クリスマス工作講座 参加人数 12人 ・スイーツデコ スフレパンケーキを作ろう 参加人数 10人

主要な事務事業	内 容
美術考古館学習事業	・折り紙で土偶を作ろう 参加人数 5人 ・ハートのリースを作ろう 参加人数 9人 ・切手でしおりを作ろう 参加人数 2人 (121,369円)
美術考古館展示事業	1 収蔵作品展の開催 ・「田中隆夫展」 令和5年3月 9日～ 6月 4日 ・「岡谷美術の巨匠たち」 前半： 6月 8日～10月 1日 後半：10月 5日～12月24日 ・「美術考古館の隠れた名品展」 1月 4日～ 3月 3日 ・「林清登切手コレクション展」 3月 7日～ 5月12日 2 交流ひろば・企画展示室展示 ・「岡谷シルク アート・イン・レジデンス」 令和5年3月19日～ 5月14日 ・「小池健甫作品展」 6月15日～ 6月20日 ・「諏訪美術会小作品展」 9月21日～ 9月24日 ・「岡谷区民作品展」 9月28日～10月 1日 ・「艸展」 1月 8日～ 1月15日 ・「放課後居場所づくり事業展示」 1月29日～ 2月15日 ・「東高展」 2月22日～ 3月15日 3 考古常設展示 ・市内遺跡から出土の縄文から平安時代までの土器・石器類の展示 4 アーティスト育成展 ・小島広大展「色彩躍動」 2月24日～ 3月24日 (266,368円)
美術考古館企画展等開催事業	1 美術特別企画展 ・美術考古館移転開館10周年記念「神田さおり展」 7月15日～ 9月18日 【関連イベント】 - アートライブパフォーマンス&トークショー 7月29日 - ライブペインティング 8月20日 ・「小さくてもいいじゃないかーみんなのミニチュア作品展」 10月26日～12月24日 2 考古特別企画展等 ・「岡谷の大地を知り諏訪盆地の成り立ちを考えよう」 令和5年 1月24日～ 7月 9日

主要な事務事業	内 容
美術考古館企画展 等開催事業	・美術考古館移転開館１０周年記念「天王垣外遺跡の勾玉・管玉～東京国立博物館から１１５年ぶりの里帰り」 ７月１５日～ ９月１８日 【関連イベント】 - 講演会「天王垣外遺跡の玉類が意味するもの」 ８月 ５日 ・「長野県宝一信州の特色ある縄文土器展」 ３月 ２日～ ３月３１日 ３ 岡谷市内小学校児童版画展 ・第３０回岡谷市内小学校児童版画展 小学校巡回展 １１月～１月 ・第３１回岡谷市内小学校児童版画展 １月２１日～ ２月１８日 (2,462,341円)
生涯学習館車両 管理事務	共用車両の管理費の節減に取り組むとともに、各種法定点検、職員による日常点検を実施し、適正な車両管理と運行に努めた。 (407,364円)
生涯学習館管理事業	乳幼児から高齢者までが集い、学ぶための施設である生涯学習館の維持、管理を行った。 １ 生涯学習館施設運營業務委託 11,939,400円 ２ 新型コロナウイルス感染症対応 ・令和５年５月に感染症法上の位置付けが５類に引き下げられたことに伴い、施設の利用制限を全て解除した。 ３ 主な修繕等 ・第３、４研修室スライディングウォール修理 49,500円 ・ダンス音楽室床補修工事 121,000円 ・第７研修室網戸交換工事 99,000円 ４ 情報機器購入 ・貸出用プロジェクター １台 65,978円 (19,137,320円)
生涯学習館運営事業	生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。 １ 輝く子育て支援学級 １６回 参加延人数 １０４人 ２ 保育園・幼稚園家庭教育学級 ・成田保育園ほか４園（市立） ５回 参加延人数 ２１３人 ・瑞穂幼稚園ほか２園（私立） ３回 参加延人数 ９８人 ３ 小学校家庭教育学級 ・岡谷田中小学校 １回 参加延人数 ５４人 ４ キッズクラブ（子ども学級） ８回 参加延人数 ２１人 ５ 世代間交流講座 ・「かんたん！カラフルな野菜でパーティー料理 １回 参加人数 ２０人

主要な事務事業	内 容
生涯学習館運営事業	6 季節の教養講座 ・「コツコツ骨盤体操講座」 4回 参加延人数 71人 ・「エンジョイ！クラフトテープ雑貨」 3回 参加延人数 36人 ・「バランスボールでエクササイズ！」 3回 参加延人数 20人 ・「はじめての筋膜リリース&バレトン講座」 3回 参加延人数 51人 ・「多肉植物のミニ箱庭作り」 2回 参加延人数 30人 ・「今知りたい、『源氏物語』の世界」 3回 参加延人数 45人 ・「やさしい韓国語講座」 3回 参加延人数 52人 ・「タイルクラフト講座」 3回 参加延人数 29人 7 若者向け講座 ・「知って得するマネー講座」 2回 参加延人数 24人 8 生涯学習大学 ・「人工知能とつくるミライ」 信州大学工学部教授 香山 瑞恵 氏 参加人数 19人 ・「高度経済成長期の岡谷 竜上高校が果たした役割」 山形大学地域教育文化学部教授 安藤 耕己 氏 参加人数 57人 9 IT講座 ・「ゼロから始めるスマホ講座」 - 第1回 2回 参加延人数 20人 - 第2回 2回 参加延人数 19人 - 第3回 2回 参加延人数 18人 - 第4回 2回 参加延人数 20人 - 第5回 2回 参加延人数 17人 10 いちい学級 16回 参加延人数 358人 11 じっくり学習！岡谷学 9回 参加延人数 195人 12 コレカラ岡谷 ・A 旧長地村の歴史と文化を訪ねてみよう 3回 参加延人数 15人 ・B 旧川岸村の歴史と文化を訪ねてみよう 3回 参加延人数 20人 13 共催講座（生涯学習館で活動中のグループ等との共催） ・「基本を学ぶペン習字講座」（清風会） 4回 参加延人数 27人 ・「やさしい万葉集講座」（万葉集を楽しむ会） 2回 参加延人数 16人

主要な事務事業	内 容
生涯学習館運営事業	・「台湾料理講座」(台湾料理愛好会) 2回 参加延人数 20人 ・「心和むパンフラワー講座」(金洋会) 3回 参加延人数 9人 14 地域共催講座(今井区との共催) ・「夏の学び舎」 2回 参加延人数 102人 15 ボランティア講座 ・「おいしい珈琲の淹れ方講座」(社協との共催) 1回 参加人数 10人 16 ホリデイスクエア事業 ・オカリナロビーコンサート 来場者人数 110人 ・ベレーザ フラメンコ・ミニライブ 来場者人数 80人 ・あひる Xmas コンサート 来場者人数 110人 ・やまびこ男声合唱団 ロビーコンサート 来場者人数 100人 17 ロビー展事業 5団体参加 各10～15日間展示 18 文化祭 ・市民舞踊祭 来場者延人数 110人 ・4館合同作品展 来館者延人数 786人 ・市民音楽祭 来場者延人数 461人 ・岡谷展 来館者延人数 730人 ・市民伝統音楽芸能祭 来場者延人数 276人 ・おかや演劇祭 来場者延人数 359人 19 学習グループの育成および活性化 91グループ 1,061人 (1,905,141円)
青少年活動育成 支援事業	1 青少年問題協議会 青少年の指導、育成、保護等に関する総合的施策の検討及び実施のため 会議を開催した。 ・協議会 7月6日 参加人数 18人 2 岡谷市子ども会育成連絡協議会 ・市内20地区子ども会育成会組織への支援 ・「子どもの手による子ども会」をめざした活動の実施 ・「子ども会だより」発行 ◎岡谷市リーダーズ倶楽部事業 中学生から高校生の有志で組織するボランティアグループ (登録人数7名)

主要な事務事業	内 容
青少年活動育成 支援事業	3 全国子ども会安全共済会負担金 地区子ども会育成会活動及び「放課後子どもの居場所づくり事業」に参加する市内小中学校に通う児童生徒と子ども会育成会役員等の安全を担保するため、全国子ども会安全共済会への加入費用を公費負担した。 加入者数 4, 099人 4 夏休み子ども交流事業 東伊豆町の小学5年生と岡谷市の小学5・6年生が、東伊豆町のアニマルキングダムの見学やレクリエーション、花火などを通じ、2日間昼夜を共にし、姉妹都市交流を行った。 ・8月3、4日 東伊豆町交流 参加人数 94人 5 新型コロナウイルス感染症関連の対応 ・県外研修（静岡県焼津市でのリーダーズ倶楽部研修） →中止 ・輝けおかやっ子GOGOチャレンジ事業 わんぱくアドベンチャー →「ぷちキャン」として縮小開催 参加人数 28人 岡谷市少年スポーツ大会 →中止 通学合宿（エンジョイ＆GOスクール） →中止 (1,359,099円)
環境浄化・青少年 非行防止活動事業	1 愛護パトロール 少年愛護センターでは、青少年の非行防止を図り、心身ともにたくましく健やかな青少年の育成を目標に、愛護パトロールにより愛護指導を計画的に実施した。 〔活動状況〕 ・実施日数 80日 ・従事委員数 延べ 223人 ・声かけした子どもの数 延べ 35人 ・深夜パトロール 8月10日 午後8時～午後9時 参加人数 9人 2 環境浄化活動 地域ぐるみで青少年を見守り育て非行を防止する環境づくりを推進する店舗を「青少年健全育成協力店」とし、市内店舗に協力依頼を行うとともに、協力店にはステッカーを配布した。 3 街頭啓発活動 「子ども・若者育成支援強調月間」における街頭啓発活動 内閣府の実施する活動の一環で、子ども・若者の育成支援に対する理解を深めるため、啓発物品を配付しながらあいさつを行った。 11月1日 午前7時10分～ (826,444円)

主要な事務事業	内 容																																																				
図書館管理事業	人件費等の運営管理及び図書館の施設、設備等の維持管理を行った。 1 主な修繕等 ・図書館玄関横側溝改修工事、レファレンスコーナーエアコン改修工事、 廃棄物処理業務委託、車両廃棄物処分委託 (54,500,712円)																																																				
図書資料等整備事業	多くの新刊図書が発刊される中、利用者が好む本や、タイムリーな情報を取り入れることなど各分野の特徴を意識した選書に努め、図書資料の整備を行った。 1 図書資料の購入等 ・図書 7,542,490円 ・保育園、幼稚園親子文庫用図書 955,632円 ・紙芝居 1,463円 ・新聞、雑誌 1,072,457円 2 視聴覚資料購入 ・DVD 147,510円 ・CD 16,720円 (10,109,819円)																																																				
読書普及活動事業	1 第4次岡谷市子ども読書活動推進計画の策定 第4次岡谷市子ども読書活動推進計画策定委員会 5回開催 2 学校図書館との連携 (1) 市立図書館返却ポスト及び物流システム 市立図書館で借りた本を自分の通う学校の図書館へ返却できるため、利用を呼びかけた。また、教職員が求める図書資料等の相談、検索、資料貸出等のレファレンス機能（リクエスト）も備え事業の充実を図った。 ・市内11小中学校図書館返却ポスト設置数 11個 ・利用状況 ①小学校 423冊（返却数：87冊、リクエスト：336冊） ②中学校 66冊（返却数：12冊、リクエスト：54冊） (内訳) <table><tr><td></td><td>川岸</td><td>神明</td><td>小井川</td><td>岡谷田中</td><td>湊</td><td>長地</td><td>上の原</td></tr><tr><td>返却</td><td>8</td><td>35</td><td>1</td><td>27</td><td>15</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>リクエスト</td><td>15</td><td>120</td><td>12</td><td>18</td><td>92</td><td>9</td><td>70</td></tr><tr><td>計</td><td>23</td><td>155</td><td>13</td><td>45</td><td>107</td><td>9</td><td>71</td></tr></table> <table><tr><td></td><td>岡谷西部</td><td>岡谷北部</td><td>岡谷南部</td><td>岡谷東部</td></tr><tr><td>返却</td><td>0</td><td>12</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>リクエスト</td><td>1</td><td>0</td><td>7</td><td>46</td></tr><tr><td>計</td><td>1</td><td>12</td><td>7</td><td>46</td></tr></table>		川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	返却	8	35	1	27	15	0	1	リクエスト	15	120	12	18	92	9	70	計	23	155	13	45	107	9	71		岡谷西部	岡谷北部	岡谷南部	岡谷東部	返却	0	12	0	0	リクエスト	1	0	7	46	計	1	12	7	46
	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原																																														
返却	8	35	1	27	15	0	1																																														
リクエスト	15	120	12	18	92	9	70																																														
計	23	155	13	45	107	9	71																																														
	岡谷西部	岡谷北部	岡谷南部	岡谷東部																																																	
返却	0	12	0	0																																																	
リクエスト	1	0	7	46																																																	
計	1	12	7	46																																																	

主要な事務事業	内 容														
読書普及活動事業	(2) 学級文庫「おかやとしょかんアネックス」の設置 子どもたちが本を身近に感じられる環境を整備するため、小学校1、2年全学級および希望する学校（学級）に、絵本や様々な分野の本を各30冊設置した。 ・配架学級数 32学級 ・貸出冊数 4,002冊 (内訳)														
	<table><tr><td>川岸</td><td>神明</td><td>小井川</td><td>岡谷田中</td><td>湊</td><td>長地</td><td>上の原</td></tr><tr><td>599</td><td>691</td><td>881</td><td>240</td><td>601</td><td>630</td><td>360</td></tr></table>	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	599	691	881	240	601	630	360
	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原								
	599	691	881	240	601	630	360								
	3 おはなしの森シリーズ														
	・おはなしの森 44回														
	・ちいさなおはなしの森 13回														
	・日曜日のちいさなおはなしの森 4回														
	・おはなしの森 春だよ！スペシャル														
	ブラックパネルシアター、絵本の読み聞かせ 参加人数 22人														
	としょかんオリエンテーリング 参加人数 24人														
	・夏休み特集おはなしの森 戦争の絵本の読み聞かせ														
	参加人数 4人														
	・こわ〜いおはなしの森 怖い絵本の読み聞かせ 参加人数 38人														
	・クリスマス特集おはなしの森 大型絵本の読み聞かせ、ブラックパネルシアター、ハンドベル 参加人数 28人														
	4 「うち読でエコ読」事業														
・広報への掲載、うち読本コーナーの設置															
5 ファーストブックプレゼント事業（9～10か月児健診時配布）															
配布数 212冊															
6 ファーストチョイスブック事業															
・3歳児健診時に引換券を配布し、図書館にてオリジナルキャラクター付図書カードをプレゼントした。															
引換券配布人数 265人 カード作成人数 44人															
7 子ども工作教室															
・夏、冬（各1日） 参加延人数 27人															
8 としょかんキッズ（1日図書館員）※小学4年生から高校生対象															
・夏休み、冬休み（各3日間） 参加延人数 14人															
9 としょかん子ども読書まつり															
・関係8団体と協力し、2日間開催 参加延人数 356人															

主要な事務事業	内 容
読書普及活動事業	1 0 団体やグループに対する読み聞かせの普及活動 ・乳幼児学級、乳幼児サークルでの職員による読み聞かせ等 実施回数 7回 参加延人数 156人 1 1 むいぐるみのおとまり会 参加人数 19人 1 2 まちかど図書館事業 ・市内公共施設6か所に設置（諏訪湖ハイツ、生涯学習活動センター、勤労青少年ホーム、市役所ロビー、市民総合体育館、美術考古館） 1 3 図書リサイクル事業（読書サークル協議会との協働事業） ・実施日 9月24日 来館者 171人 リサイクル図書数 1,974冊 1 4 本の福袋（5日間） 170冊 1 5 図書館DE講座（兼テーマブックコーナー） ・水道週間、食育月間、男女共同参画週間、地球温暖化問題、岡谷市防災の日、下水道の日、健康増進普及月間・食生活改善普及運動月間、自殺予防週間、世界アルツハイマー月間、里親月間、里親の日、児童虐待防止推進月間、自殺対策強化月間 1 6 はつらつ来（らい）ぶらり事業 ・高齢者の方々に本への関心をもっていただくため、いきいきライフコーナー（大活字本・年金等シニア向けの書棚）を設置した。 1 7 「岡谷図書館公式エックス（X）」の運営 ・SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用し、新コーナーの紹介やイベントの案内、その他あらゆる情報等を掲載し、幅広い層へ市立図書館の認知度向上を図った。 閲覧回数 12,698回 1 8 読み聞かせ活動用機材の貸出 ・ハンズフリータイプの拡声器を読書活動団体や学校等に貸し出した。 拡声器貸出件数及び台数 5件 延べ 10台 (466,235円)
図書館情報ネットワークシステム 管理事業	1 諏訪地域公共図書館情報ネットワークシステム「すわズラ〜」の維持管理を行った。 2 信毎データベースを導入し、利用者が望む資料検索時間の短縮や、それに伴う職員の業務の軽減を図った。

主要な事務事業	内 容
図書館情報ネットワークシステム 管理事業	3 市町村と県による協働電子図書館サービス「デジとしょ信州」を運用し、 住民サービスの向上及びデジタル化社会への対応を図った。 登録者 253人、貸出件数 977件 (4,999,748円)
指定文化財管理事業	1 市管理の指定史跡梨久保遺跡、姥ヶ懐古墳、唐櫃石古墳、スクモ塚古 墳、広畑遺跡の草刈、アメシロ駆除等の管理を行った。 2 スクモ塚古墳内の倒木による賠償補償 賠償補償金 66,000円 (157,435円)
旧林家住宅管理事業	1 施設の維持管理、公開を行った。 2 施設を活用した行事を開催した。 ・シルクフェア 来館者数 212人 ・岡谷工業高校茶華道部による発表会 来館者数 67人 ・小原流岡谷の会による伝統文化いけばな親子教室発表会（2日間） 来館者延人数 80人 ・文化の日に無料公開 来館者数 35人 ・雛人形の展示（21日間） (3,391,697円)
旧渡辺家住宅管理 事業	1 施設の維持管理、公開を行った。 2 施設を活用した行事を開催した。 ・文化の日に無料公開 来館者数 8人 3 茅葺屋根等改修工事設計業務 履行期間 6月16日～8月31日 委 託 料 2,530,000円 4 茅葺屋根等改修工事 工 期 令和5年11月15日～令和6年10月31日 請負金額 41,250,000円 (内令和5年度分 5,000,000円) (8,297,656円)
旧山一林組製糸 事務所管理事業	1 施設の維持管理を行った。 2 建物1・2階を岡谷絹工房として施設の活用を図った。 (1,601,508円)
有形文化財保護 ・保全事業	1 岡谷市文化財保護審議会を開催した。 1回開催 2 生涯学習課分室・公用車両の管理を行った。 (6,328,266円)
遺跡緊急発掘事業	個人住宅等小規模開発・公共事業に伴う試掘調査を実施した。 ・調査件数 9件 217.75㎡ (3,099,708円)
市史編さん準備 事業	1 岡谷市史編さん準備室の設置 ・イルフプラザ3階生涯学習課内 選任職員2名配置

主要な事務事業	内 容
市史編さん準備事業	2 先進地視察 ・上伊那郡南箕輪村、高森町子ども読書支援センター ・和光市、東松山市、ふじみ野市、清瀬市 3 講演会受講 ・信州横断「昭和・現代史」講座 (主催：公益財団法人八十二文化財団) ・シンポジウム「史資料の収集・保存・散逸防止と市史編さん」 (主催：長野県史料保存活用連絡協議会・信濃史学会) 4 広報 ・岡谷市史編さん準備室だより「覧古考新」 13回発行、WEB公開(市ホームページ) ・「覧古考新」閲覧・配布コーナーの設置 (イルフプラザ3階、図書館等) 5 既刊岡谷市史デジタル化 ・既刊岡谷市史(上巻・中巻・下巻)PDFデータ作成 (4,983,860円)
塩嶺野外活動センター管理事業	市内唯一の宿泊可能な生涯学習施設として、緑豊かな自然の中での野外活動を通して、利用者の豊かな情操と心身の健全育成を図るため、適切な管理運営を行った。 開設期間 5月1日～10月31日 ◎新型コロナウイルス感染症関連の対応 5月8日からの感染症法上の分類変更に伴う各種規制解除の方針に基づき、準備期間を経て、5月16日からセンターハウスにおける宿泊利用等を再開した。 利用者数 950人 (5,064,331円)

第3【スポーツ振興課】

1 概説

スポーツ振興課では、第2次岡谷市スポーツ推進計画「はつらつ岡谷スポーツプラン」の主な取り組みである「市民ひとり1スポーツの実現」、「競技力の向上」、「子どものスポーツ機会の充実」、「スポーツ環境の整備・充実」の4つを柱に、すべての市民が「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で積極的にスポーツに参画できるよう、公益財団法人岡谷市スポーツ協会をはじめとする関係スポーツ団体等と連携を図り、各種事業を実施した。

市民ひとり1スポーツの実現に向けて、スポーツ教室や大会をはじめとする、多様なスポーツ機会の充実に取り組むとともに、老若男女だれでも気軽に楽しむことができる岡谷市民ニュースポーツフェスティバルを開催し、健康づくりやニュースポーツの普及促進を図った。

スポーツ施設の整備、充実においては、岡谷市民水泳プールの長寿命化を図るため、令和4年度から2ヵ年事業で進めてきた大規模改修工事が4月に竣工し、5月にリニューアルオープンした。

また、令和5年度末で、岡谷市民総合体育館などの6つのスポーツ施設の指定管理期間が満了することから、令和6年度からの指定管理者の再選定を行った。

岡谷市民総合体育館の長寿命化と2028年(令和10年)第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の内定競技である卓球競技の開催を見据え、大規模改修工事に向けた劣化調査及び改修計画策定業務を実施した。

第82回国民スポーツ大会冬季大会のアイスホッケー競技が、本市で開催されることが内定した。

2 実績総括

主要な事務事業	内 容
スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員（13人）によるニュースポーツの普及や市民のスポーツ推進のための行事や事業への協力に努めた。 ・諏訪地方ヘルスバレーボール大会 6月 ・市民ボッチャ体験会 8月 ・体力、運動能力調査 9月 ・市民ニュースポーツフェスティバル 9月 ・市民ボッチャ大会 11月 (840,915円)
陸上競技場管理事業	市営陸上競技場の利用者が、安全で快適に利用できるよう施設の適正な管理に努めた。 ・市営陸上競技場修繕工事 225,500円 (405,000円)
やまびこ国際スケートセンター管理事業	岡谷市やまびこ国際スケートセンターの管理を株式会社やまびこスケートの森に指定管理者として業務委託を行うとともに、原油・原材料価格の高騰や円安の進行に伴う物価高騰等に対する支援を行った。 ・指定管理委託業務 85,448,000円 (89,888,184円)
学校体育施設開放管理事業	学校体育施設の利用者が、安全で快適に利用できるよう適正な管理運営を行った。 ・市内小中学校体育館、校庭 (713,335円)
スポーツ施設管理事業	市営岡谷球場、岡谷市民湖畔広場、岡谷市民川岸スポーツ広場、岡谷市民総合体育館、岡谷市宮庭球場、岡谷市民水泳プールの管理をシンコースポーツ株式会社に指定管理者として業務委託を行うとともに、原油・原材料価格の高騰や円安の進行に伴う物価高騰等に対する支援を行った。 岡谷市民水泳プール大規模改修工事が4月に竣工したことから、5月3日にリニューアルオープニングセレモニーを開催し、当日はサービスデーとして施設を無料開放した。 市民総合体育館柔道場、剣道場を新型コロナウイルスワクチン接種会場として、8月まで開放した。 やまびこアイスアリーナは、利用者が安全で快適に利用できるよう施設の適正な管理を行った

主要な事務事業	内 容
スポーツ施設管理 事業（つづき）	・市民総合体育館劣化調査及び改修計画策定業務 4,851,000 円 ・スポーツ施設指定管理委託業務 115,017,000 円 ・市民水泳プール大規模改修工事監理委託業務（５年度分） 1,645,000 円 ・市民水泳プール大規模改修工事（建築、機械設備）（５年度分） 82,200,000 円 ・市民水泳プール大規模改修工事（電気設備）（５年度分） 14,900,000 円 ・市営岡谷球場受変電設備更新工事 2,024,000 円 ・東体育館屋内消火栓設備改修工事（前年度から繰越） 9,075,000 円 ・東体育館非常用発電機改修工事設計業務（翌年度へ繰越） 1,067,000 円 ・アイスアリーナ床面改修工事 4,730,000 円 ・備品購入(卓球台５台) 979,000 円 (227,162,966 円)
スポーツ振興事業	岡谷市教育委員会主催大会、各種スポーツ教室を公益財団法人岡谷市スポーツ協会や専門トレーナーを有する株式会社やまびこスケートの森に委託し、子どもから一般までを対象に、多様なスポーツの機会の充実と競技力向上を図った。 長野県エースドッジボール協会の解散に伴い、当協会主催の大会が終了となった。 1 スポーツ大会（主催大会等） ５８大会 2,209,731 円 ・各区対抗体育大会 １１大会 参加者 908 人 ・市民スポーツ普及大会 38 大会（うち 11 大会中止） 参加者 4,255 人 ・競技力向上大会 9 大会 参加者 1,626 人 合計 6,789 人 2 おかやファミリースポーツプログラム 611,061 円 ・体験型スポーツイベント ５回 3 スポーツ教室（主催教室） 2,474,099 円

主要な事務事業	内 容
スポーツ振興事業 (つづき)	・少年スポーツ教室 10種目 11教室 ・女性スポーツ教室 2種目 2教室 ・一般スポーツ教室 1種目 1教室 ・市民全般スポーツ教室 3種目 3教室(うち1教室中止) ・託児付きスポーツ教室 1種目 1教室 4 大人のためのランニング教室 6回 207,000 円 5 おかやキッズ体育塾 816,000 円 前期2クラス、後期2クラス 各10回 6 ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室 10回 181,000 円 7 かがやけおかやキッズ体力アッププログラム 1,280,000 円 ・小学1、2年生 25クラス 各6回 ・指導者講習会 新任学校教職員研修会にて実施 5月 8 スポーツ&健康 高齢者運動促進事業 ・元気いきいき岡谷シニアスポーツデー 4回 参加者114人 9 スケート振興事業 2,768,000 円 ・多種目スケート教室 3種目3教室 ・おかやスピードスケートトータルサポートクラブ 初心者～上級者コース 30回 アスリートコース 50回 ・親子で氷上運動会 1回 ・ファミリースケートデー 1回 入場者75人 10 岡谷市バレーボールのまちづくり実行委員会 234,669 円 ・第22回岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会 4大会 参加者776人 ・中学生男子バレーボール教室 参加者14人 ・中学生女子バレーボール教室 参加者18人 ・VC長野トライデンツ小中学生バレーボールクリニック 参加者81人 ・男子小中学生バレーボールクリニック 参加者41人 11 市民ニュースポーツフェスティバル 8種目 参加者36人 (14,546,376 円)

第4【各施策の評価】（教育部門に係る施策管理シートの抜粋）

岡谷市では、第5次岡谷市総合計画に掲げる施策ごとに成果指標（KPI）を設定し、その進捗管理により、施策の達成状況を把握し、施策評価を行っています。

令和5年度の教育部門に係る施策評価の状況は次のとおりです。

施策名 4-1	学校教育の推進							
主な施策の内容	・未来を切り拓く確かな学力の定着 ・地域に根ざしたふるさと学習の推進 ・自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実 ・笑顔で安心して学べる教育環境の整備							
施策の目的	生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かな人づくり							
成果指標の達成状況	施策指標名	単位	4年度	5年度			6年度	7年度
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	学校満足度（小学校）	%	86.6	90.0	87.0	96.7%	90.0	90.0
	指標説明 学校経営概要まとめ (学校へ行くのがとても、或いは概ね楽しいと答えた児童数)							
	学校満足度（中学校）	%	87.6	90.0	88.9	98.8%	90.0	90.0
	指標説明 学校経営概要まとめ (学校へ行くのがとても、或いは概ね楽しいと答えた児童数)							
成果指標の進捗状況に関する評価	・小中学校とも児童生徒の学校満足度は前年度から上昇したものの、目標値の達成はできなかった。 ・新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中での学校運営は、小中学校に大きな影響を及ぼしたが、教育委員会、学校が子どもたちに必要な学びと成長を保障できるよう、適切に対応し学びを継続できるよう、コロナ禍の学校づくりを推進した。							
施策の実現に向けた今後の方針	第3期岡谷市教育大綱及び岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン後期5か年計画に基づき、めざす教育の姿の実現にむけ、子どもたちの有用感に満たされた幸せの実現に向け、学校、家庭、地域の連携のもと、各施策に取り組む。							

施策名 5-1	生涯学習の推進							
主な施策の内容	・生涯を通じた学びの推進 ・家庭・地域の教育力向上 ・青少年の健全育成 ・読書の推進							
施策の目的	市民ニーズに応じた多様な学習機会を提供し、生涯にわたって豊かな人生を送ることができるような自主的、主体的な社会参加を支援する。青少年の健全育成と自立を支援するために家庭、学校、地域と連携し、心豊かに成長できる環境を推進する。							
成果指標の達成状況	施策指標名	単位	4年度	5年度			6年度	7年度
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	学習講座の参加者数	人	65,307	145,000	77,298	53.3%	138,000	138,750
	指標説明 生涯学習館、公民館における学習講座への年間延べ参加者数							
	図書の貸出冊数	冊	230,433	300,000	241,543	80.5%	250,000	250,000
	指標説明 図書館、公民館、保育園、幼稚園における図書の年間貸出冊数（視聴覚資料含む）							
成果指標の進捗状況に関する評価	・新型コロナウイルス感染症の感染対策緩和に伴い、学習講座の参加者数は増加しているが、コロナ前に比べると未だ半数に留まっている。 ・生涯学習館をはじめ3地区公民館において、地域の特色を生かした学習活動を推進している。しかし、学習グループの高齢化が進み解散するグループが見られる。 ・図書館では、第4次子ども読書活動推進計画に基づき、学校図書室との連携や事業等を開催し、生涯を通じて読書に親しむ機会を創出し実施した。							
施策の実現に向けた今後の方針	・生涯学習館は中心市街地にある学びの拠点として更なる利用促進を図り、公民館は地域の分館とともに「身近な学び」を推進する。 ・図書館は、公民館や学校図書室との連携を深め、子どもや高齢者の読書活動の推進に努める。 ・青少年活動の促進は、岡谷市の将来を担う“ひとづくり”の面から特に優先して取り組む。							

施策名 6-1	スポーツの振興							
主な施策の内容	・ 市民ひとり 1 スポーツの実現 ・ 競技力の向上 ・ 子どものスポーツ機会の充実 ・ スポーツ環境の整備・充実							
施策の目的	生涯にわたりスポーツに親しみ、たくましい心身をもつひとづくりができるよう、「市民ひとり 1 スポーツ」の実現のため、市民スポーツの一層の推進を図る。							
成果指標の達成状況	施策指標名	単位	4 年度	5 年度			6 年度	7 年度
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	スポーツ施設利用者数	人	281,456	460,000	357,917	77.8%	400,000	400,000
	指標説明 スポーツ施設(市民総合体育館、市民水泳プール、市営庭球場、市営岡谷球場、川岸スポーツ広場、湖畔広場、学校体育施設、やまびこ国際スケートセンター)利用者の合計数							
	週 1 回以上運動、スポーツをすると回答した人の割合	%	48.1	65.0	-	-	65.0	65.0
	指標説明 市民アンケート調査で「週 1 回以上運動、スポーツをする」と回答した人の割合 ※令和 5 年度は市民アンケート調査なし							
成果指標の進捗状況に関する評価	新型コロナウイルス感染症が 5 類となり、スポーツ大会、教室等が概ね計画どおりに実施されたこともあり、施設利用者数は前年度に比して大幅な増加となった。特に岡谷市民総合体育館の利用者は、前年度比約 37,000 人の大幅な増加となった。 なお、2 ヶ年に渡る市民水泳プール大規模改修工事が竣工し、長寿命化が図られるとともに、スポーツ環境の向上につながった。							
施策の実現に向けた今後の方針	教室の受講者募集に向け、本市ホームページ掲載によるさらなる周知や、教室内容を見直すなどの工夫を図り、教室受講者数が募集定員に近づくよう努める。 市民総合体育館の長寿命化と信州やまなみ国スポ・全障スポの卓球競技の開催を踏まえた大規模改修工事に向け、利用者が安全で快適にスポーツ活動を行うことができるよう環境の整備を進める							

施策名 6-2	文化・芸術の振興（教育部分）							
主な施策の内容	・美術考古館の活用 ・文化芸術活動の促進と人材育成 ・文化財の保護・活用と歴史の伝承							
施策の目的	市民の文化芸術活動の活性化を図るために、文化芸術に触れる機会の充実に努め、主体的な活動発表の場を提供する。製糸業にかかわる近代化産業遺産群等や日本遺産に認定された遺跡等を活用し、関係する自治体、団体等と連携した取り組みにより地域の活性化を図る。							
成果指標の達成状況	施策指標名	単位	4年度	5年度		6年度	7年度	
			実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	美術考古館	人	8,000	12,000	9,225	76.9%	12,000	12,000
	指標説明 美術考古館の3月31日時点における当該年度の入場者数							
施策の現状評価	・新型コロナウイルス感染症の感染対策緩和に伴い、各施設の入館者数は増加傾向にある。 ・美術考古館は、収蔵展や企画展を開催するほか、芸術・文化に触れるワークショップなどのイベントを開催した。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策による行動制限の影響はあったが、入館者数は令和3年度に比べ増加した。 ・旧林家住宅では、季節や行事に合わせた展示やイベントを行い、旧渡辺家住宅では、NPO法人郷土学習館運営委員会や旧渡辺家住宅保存協力会により、各種講座など学びの場の提供と適切な住宅管理がされた。							
施策の現状評価	・市民一人ひとりの日々の暮らしを豊かにし、心の充足感、生きる力、他人に対する優しさなどをはぐくむことができるよう、文化や芸術に触れる機会の充実に努めるほか、個人や団体の主体的な文化芸術活動を発表できる場を提供し、文化や芸術への関心を高めることにより、市民の文化芸術活動の活性化を図る。 ・旧林家住宅は、経年劣化による損傷が進んでいるため、必要な修繕や改修を計画的に行っていく。							